

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市澁川町三丁目5番地7
(澁川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2016/11/25

尾張旭市立
旭中でネット
依存講演
平成28年11月25日
現代のスマートフォンが
抱える諸問題を考える。
講師
次松学院大学短期大学部
今井昌彦氏
昨年に続いて全校生徒参加
による今世の中で起きている
スマートフォンがもたらしている
な問題にスポットをあてて
講演を行なった。



2016/11/25

ゲームとスマホ
が子どもを
バカにする。
ゲームをした直
後は学習など
の認知作業も
行う効率が一気
に下がる。これか
習熟化すると認
知の発達に遅れが
出るほど強い影
響を与えているこ
ろがた。
研究では、おませ
200人の子どもの
行動データや脳
画像データ、認知能



2016/11/25

を2回にわたって調査・解析した。
初回の調査では、ゲームのプレイ時間
が長い子どもほど、言葉も流暢に
話し、より豊富な語彙を操るた
りする言語知能が高いことが判明
約3年後同じ子どもに調査を実
施したところ、ゲームプレイ時間の
長い子どもの多くは言語知能が
さらに下がっていた。
IQ(知能指数)は言語性知能
と動作性知能で構成される簡単
に言えば長時間ゲームで遊ぶ
子どもはIQが低くなるという
ことを意味する。
スマホで成績が低下
LINEも悪影響
子どもの学習効果も阻害する
スマホ、川島氏は「スマホの使用が
脳機能に危険を与え、依存性が
あると認めることが重要」

「お酒と同じま
くら」
成人になる
まで、社会が
使用時間を
を規制すべ
き」と強調
する。
対策は、
食卓中など
家族でんぐ
の場面でテ
レビゲーム
スマホの電
源を切るこ
とだ。
子どもの脳
の発達を
守るために
親子そろそ
ろゲームを
やめるべき



2016/11/25

脳がスカスカになり
記憶力の発達が遅れる。



2016/11/25